重要なお知らせ

NTT 東日本

【Microsoft Edge拡張機能の仕様変更に伴うブラウザ拡張機能の入れ替えについて】

- 本件について、「医療機関等ONSサービスデスク」※1よりお知らせがありました。マイクロソフト社の仕様変更に伴い、拡張プラグインの更新作業が必要となります。未対応の場合、2024年1月以降、ブラウザを利用したマイナンバーカードによる資格確認（目視確認モード）が行えなくなる可能性があります。※2
- 今回、『【手順書A】「Microsoft Edge 拡張プラグイン」更新手順』をご案内しますので、ご利用者様にてご対応をお願いいたします。

※1 オンライン資格確認等システムの導入に係る情報提供を目的とした医療機関・薬局システムベンダ向けサイト
※2 顔認証付きカードリーダーの無人運転モード／暗証番号認証固定モードによる資格確認、及び被保険者証／処方箋を使用した資格確認に影響はございません。

【Windows Update手順について】

- Windows Updateの設定は、現在手動更新となっております。
- 今回、『【手順書B】 Windows Updateを「手動更新」で運用する手順』と、『【手順書C】 Windows Updateを「自動更新」で運用する手順』の2つをご案内しますので、ご利用者様の運用に合わせてどちらか選択の上ご対応ください。

【参考】WindowsUpdateとは？

Windows Update(ウィンドウズアップデート)はマイクロソフト社から提供されるWindowsを最新の状態に更新するための機能です。Windows Updateを実行することでWindows の脆弱性を修正するための更新プログラムなどを適用できます。厚生労働省の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン6.0版」では、『OSのセキュリティ・パッチ等、リスクに対してセキュリティ対策を適切に適用すること。』とされています。

以下のフロー図に沿って、手順書をご参照ください

【手順書A】を参照して、Microsoft Edge拡張プラグインの更新を実施する

↓

2023年1月以前にオンライン資格確認を導入済で一部のノートPC※を利用中である
※Lenovo社製「Think Pad E14 Gen2」に該当する場合のみ
機種の見分け方については、手順書Dに詳細を記載

該当する場合 → **【手順書D】を確認した上でBまたはCに進む**

該当しない場合

今後、Windows Updateを手動で行う場合 → **【手順書B】を参照して手動更新を実施する**

今後、Windows Updateを自動で行う場合 → **【手順書C】を参照して自動更新設定を実施する**

以上で、作業は完了です。

【手順書A】から【手順D】は、次頁以降にございます。

Copyright © 2023 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

【手順書A】「Microsoft Edge 拡張プラグイン」更新手順

本資料について

- **本件について、「医療機関等ONSサービスデスク」※1よりお知らせがありました。マイクロソフト社の仕様変更に伴い、拡張プラグインの更新作業が必要となります。未対応の場合、2024年1月以降、ブラウザを利用したマイナンバーカードによる資格確認（目視確認モード）が行えなくなる可能性があります ※2 。**

  ※1 オンライン資格確認等システムの導入に係る情報提供を目的とした医療機関・薬局システムベンダ向けサイト
  ※2 顔認証付きカードリーダーの無人運転モード／暗証番号認証固定モードによる資格確認、及び被保険者証／処方箋を使用した資格確認に影響はございません

- **本資料では、対処方法（更新手順）についてご案内します。更新手順は、現在設定済Microsoft Edge 拡張機能を削除し、追加する流れです。**

「Microsoft Edge拡張プラグイン」の更新手順

1. Microsoft Edge 拡張機能の削除

①デスクトップ画面上の**「Microsoft Edge」**をダブルクリック

②起動したブラウザ右上の**「・・・」**をクリック

③表示されたメニューから**「拡張機能」**を選択

④ブラウザの右上部に表示されるメニューから
「拡張機能の管理」を選択

⑤「拡張機能」の画面が開くので、
「PIN有認証用アプリケーション」の「削除」をクリック

⑥確認画面が表示されるので、**「削除」**をクリック

⑦**「PIN無認証用アプリケーション」の「削除」**をクリック、
⑥と同様に確認画面で「削除」をクリック

⑧**「目視確認操作用アプリケーション」の「削除」**をクリック、
⑥と同様に確認画面で「削除」をクリック

⑨「拡張機能がインストールされていません」と
表示されることを確認

2. Microsoft Edge 拡張機能の追加

⑩同じ画面（拡張機能）の左側にある「開発者モード」
のトグルボタンを**右側（オン）**に変更

⑪ 「エクスプローラー」を開く

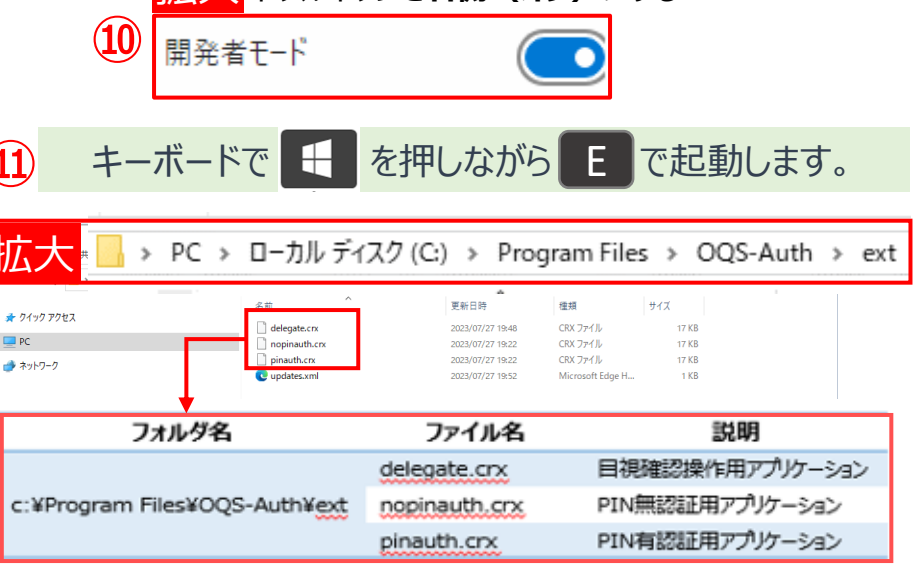
⑫**「C:¥Program Files¥OQS-Auth¥ext」**

上記フォルダパスを手入力、または「C:」と入力して
順番にフォルダを開く

⑬下記３つのファイルがあることを確認

- **delegate.crx**
- **nopinauth.crx**
- **pinauth.crx**

※ 本ファイルは、配信サーバーより2023年夏以降に自動でダウンロードされています



フォルダ名	ファイル名	説明
c:¥Program Files¥OQS-Auth¥ext	delegate.crx	目視確認操作用アプリケーション
	nopinauth.crx	PIN無認証用アプリケーション
	pinauth.crx	PIN有認証用アプリケーション

Copyright © 2023 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

「Microsoft Edge拡張プラグイン」の更新手順 続き

下記３つ拡張プラグインファイルを順番に追加していきます

- **delegate.crx**
- **nopinauth.crx**
- **pinauth.crx**

⑭ ⑤で開いた（Microsoft Edgeの）「拡張機能」画面に、フォルダから**「delegate.crx」**のファイルを**ドラッグ＆ドロップ**

⑮確認画面が表示されるので、「拡張機能の追加」をクリック

⑯「目視確認操作用アプリケーションがMicrosoft Edgeに追加されました」表示を確認
（そのまま放置すると自動で閉じます）

⑰残りのファイル（**「nopinauth.crx」「pinauth.crx」**）についても、⑭～⑯の手順で「拡張機能の追加」を実施

⑱３つ全ての拡張機能が組み込まれたことを確認

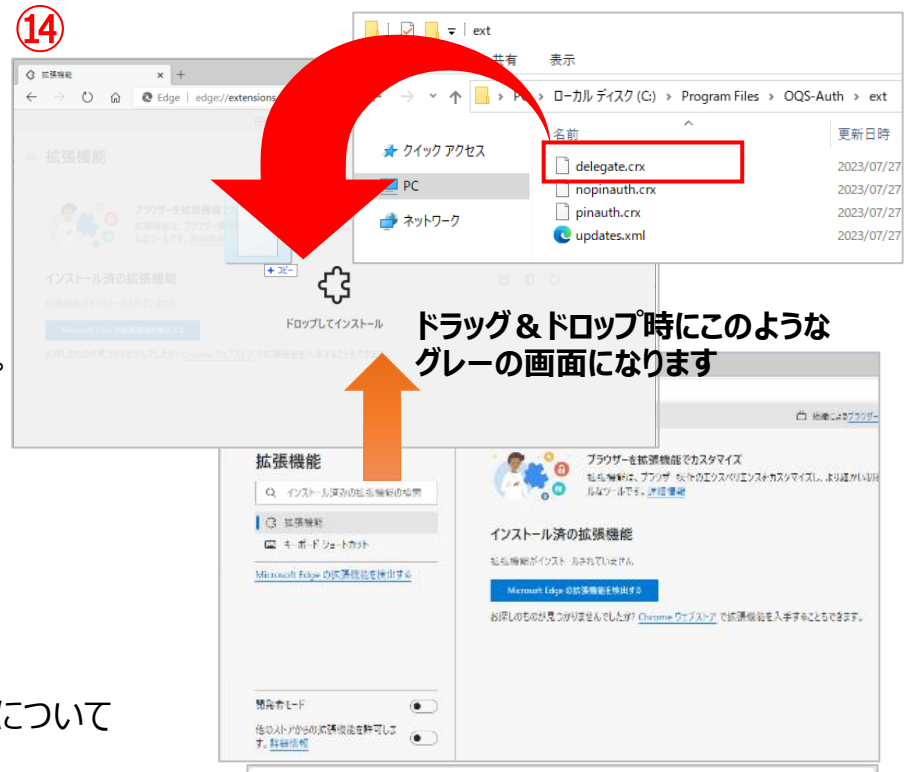
⑲拡張機能のバージョンが2.0.0.0以降であることを確認

⑳「開発者モード」のトグルボタンを**左側（オフ）**に変更

⑭～⑰が終わると、3つの機能が表示されます。
※拡張機能のバージョンが2.0.0.0以降となっていることを確認します。

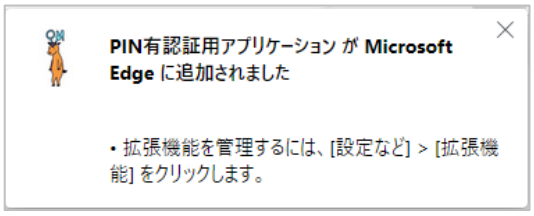
「Microsoft Edge拡張プラグイン」の更新は、以上で完了です。ブラウザを閉じてください。

⑭



⑮

⑯



⑰ ⑭～⑯と同様の手順で残り２つを追加

拡大

2.0.0.0以降であることを確認

⑲

⑱

⑳

拡大 トグルボタンを**左側（オフ）**にする

こちらのサポートサイトでもご案内しております

「NTT東日本 オンライン資格確認スタートパック　サポート情報」

https://business.ntt-east.co.jp/support/online-shikakukakunin/

Copyright © 2023 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

【手順書B】Windows Updateを「手動更新」で運用する手順

本資料について

■ **本資料では、Windows Updateを手動更新で行う場合の手順についてご案内します**

ポイント

- Windows Updateは任意ですが、定期的に更新し最新化することをおすすめします。
- 「Windows Update」は、オンライン資格確認ネットワーク上の配信サーバーから定期的に配信されています。**「医療機関等向けポータルサイト」の「お知らせ」掲載の配信期間内に実施**してください。（医療機関等向けポータルサイト https://www.iryohokenjyoho-portalsite.jp/）
- **平日19時以降や土曜日の午後、日曜日での実施を推奨いたします。**
  （配信サーバの都合上、平日の日中帯は更新できないケースが確認されているため）

Windows Update 手動更新手順

1. 「Windows Update」画面の起動

オンライン資格確認端末のデスクトップ画面より

①画面左下の ⊞ マークを**マウスで右クリック**

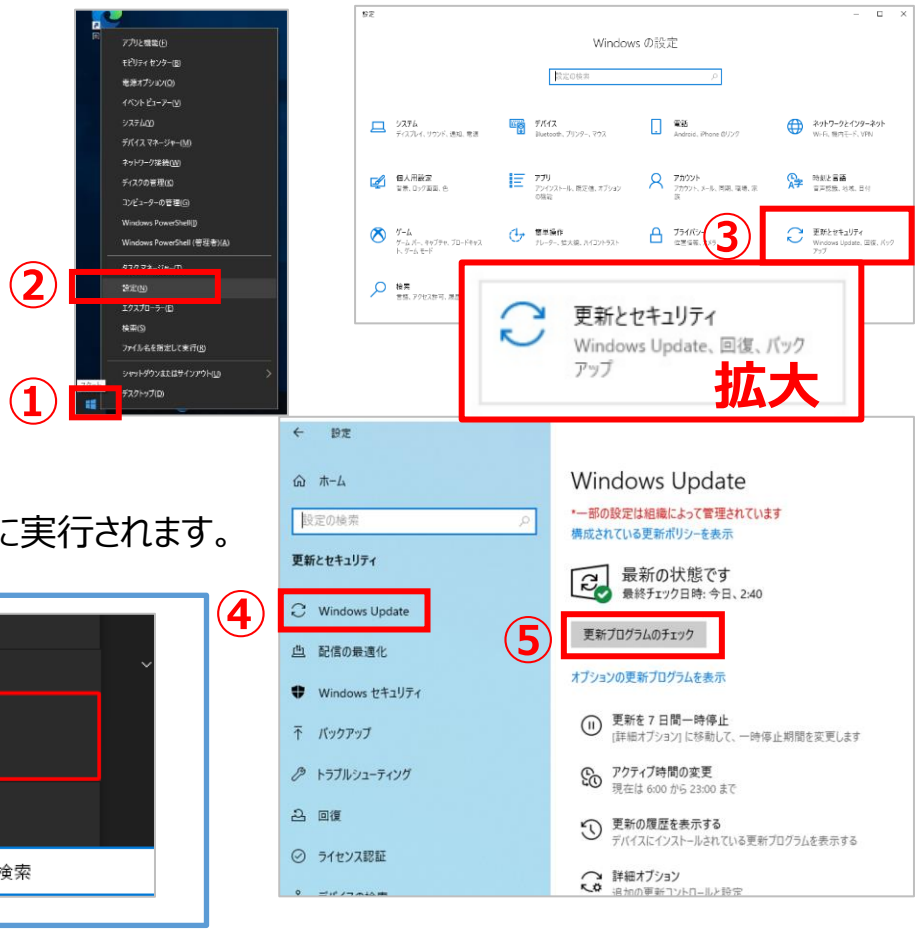
②**「設定」**を選択

③表示された「Windowsの設定」画面から、
「更新とセキュリティ」を選択

④左側メニューの**「Windows Update」**を選択

⑤**「更新プログラムのチェック」**をクリック

更新プログラムのチェック、ダウンロード、インストールが自動的に実行されます。



※インストール後に再起動が必要な場合は、シャットダウン時に右の画面が表示されます。

「更新してシャットダウン」または
「更新して再起動」を選択して下さい。

【重要】

- アップデートは通常、数十分で完了しますが、**条件によっては数日かかるケースも確認されています**
- オンライン資格確認端末の電源がOFFになっていると更新処理は実施されませんので、**更新処理を行う場合は数日間端末を立ち上げた状態**にしていただき、最新の状態に適用されていることをご確認ください

手動更新は、以上で完了です

「エラーが発生しました」と表示された場合

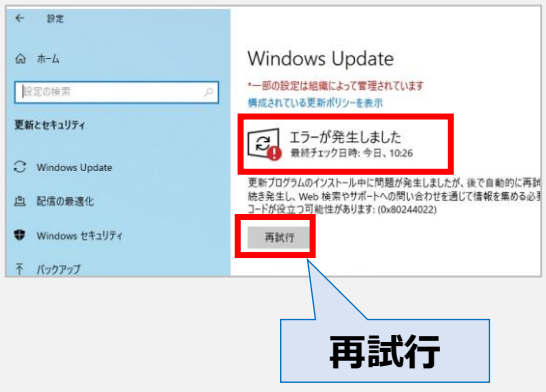
主に下記の原因が考えられます。

(1)更新ファイルの配信期間外で配信サーバーに接続できなかった。

(2)配信サーバへのアクセスの集中などの理由で、配信サーバーに接続できなかった、もしくはチェックやダウンロードに時間がかかり接続が途切れた。

更新（最新化）を実施する場合は、再度「再試行」をクリックしてください。

なお、再試行実行中は、PCの電源はOFFにしないでください。（数日かかる場合もあります）



再試行

Copyright © 2023 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

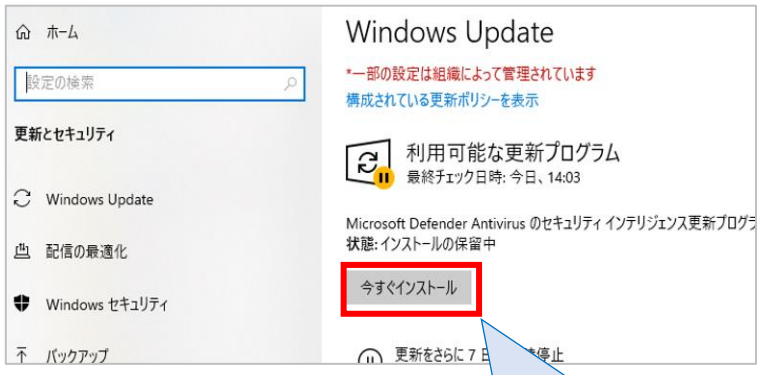
Windows Update 手動更新手順

「今すぐインストール」「ダウンロード」といったボタンが表示されている場合

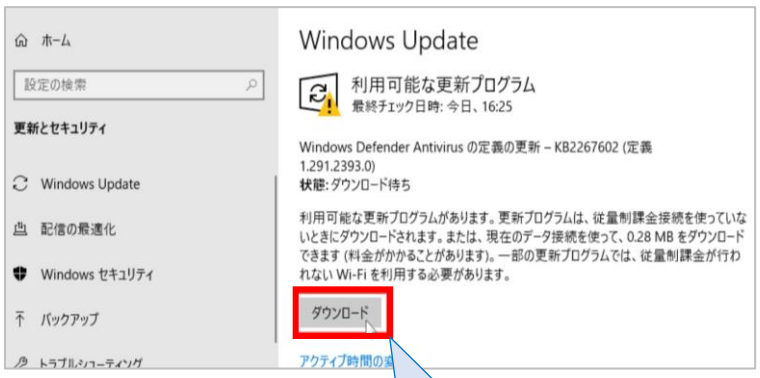
「今すぐインストール」と表示される場合：クリックしてインストールをしてください

「ダウンロード」と表示される場合：クリックしてダウンロードをしてください

※「今すぐ再起動が必要です」と表示される場合：指示通りに端末の再起動をしてください



今すぐインストール



ダウンロード

参考）現在の設定（手動更新または自動更新）の確認方法

1.「Windows Update」画面の起動

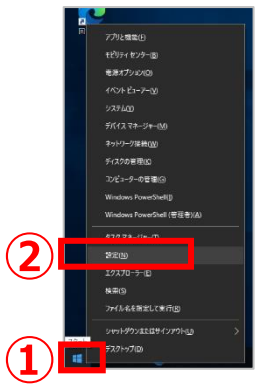
オンライン資格確認端末のデスクトップ画面より

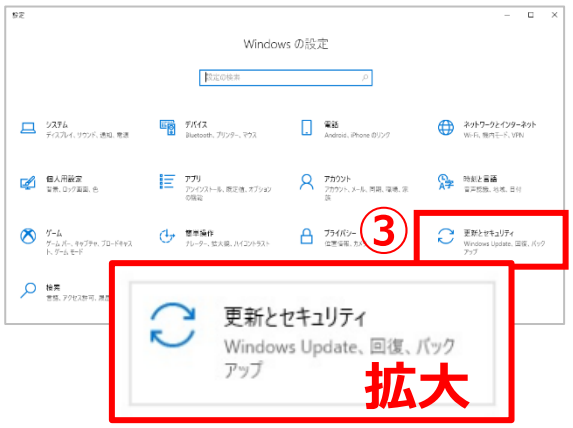
①画面左下の ⊞ マークを**マウスで右クリック**

②**「設定」**を選択

③表示された「Windowsの設定」画面から、
「更新とセキュリティ」を選択

④左側メニューの**「Windows Update」**を選択

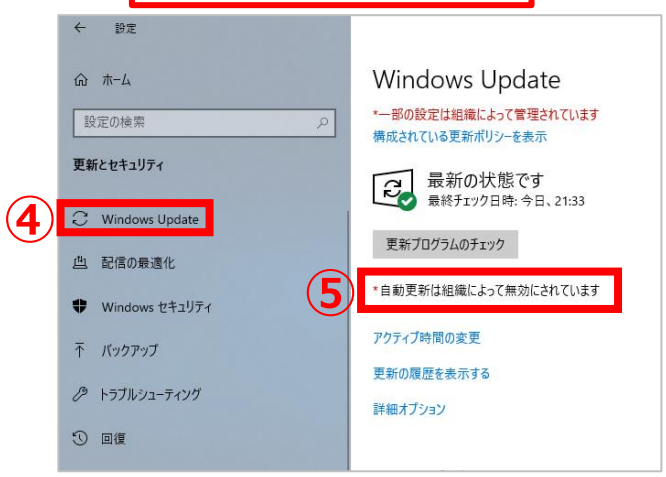




2. 更新動作の設定確認方法

⑤に表示される文章が

「自動更新は組織によって無効にされています」の場合は、
「手動更新設定」です。
上記が表示されない場合は、**「自動更新」**です。



こちらのサポートサイトでもご案内しております

「NTT東日本 オンライン資格確認スタートパック　サポート情報」

https://business.ntt-east.co.jp/support/online-shikakukakunin/

Copyright © 2023 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

【手順書C】Windows Update を「自動更新」で運用する手順

本資料について

■ 本資料では、Windows Update を自動更新で運用する場合の、設定手順をご案内します

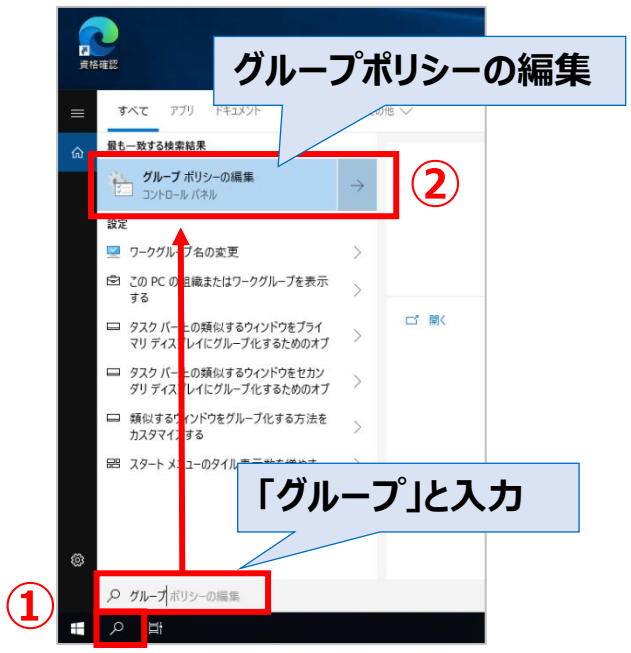
Windows Update 「自動更新」設定手順

1．「グループポリシーエディター」を起動

オンライン資格確認端末のデスクトップ画面より

①画面左下の マークを**マウスでクリックして表示される**検索ボックスに**「グループ」**と入力

②**「グループポリシーの編集」**を選択



2．「Windows Update」の「自動更新を構成する」を開く

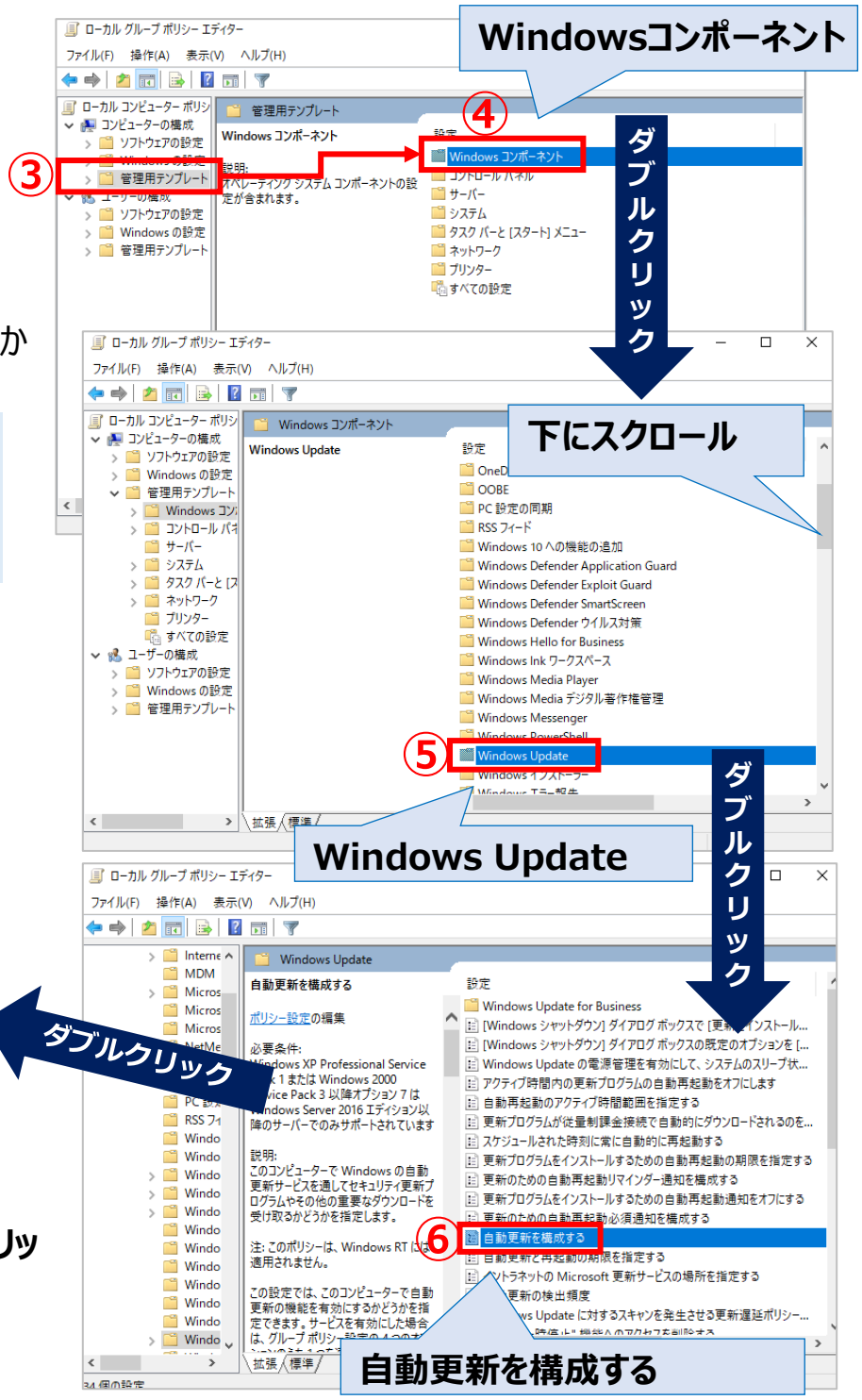
グループポリシーエディターのウィンドウ起動後、

③**「コンピュータの構成」**の**「管理用テンプレート」**を選択し、

④右に表示される設定の中から**「Windowsコンポートネント」をダブルクリック**

⑤次に表示される設定の中から、**「Windows Update」をダブルクリック**

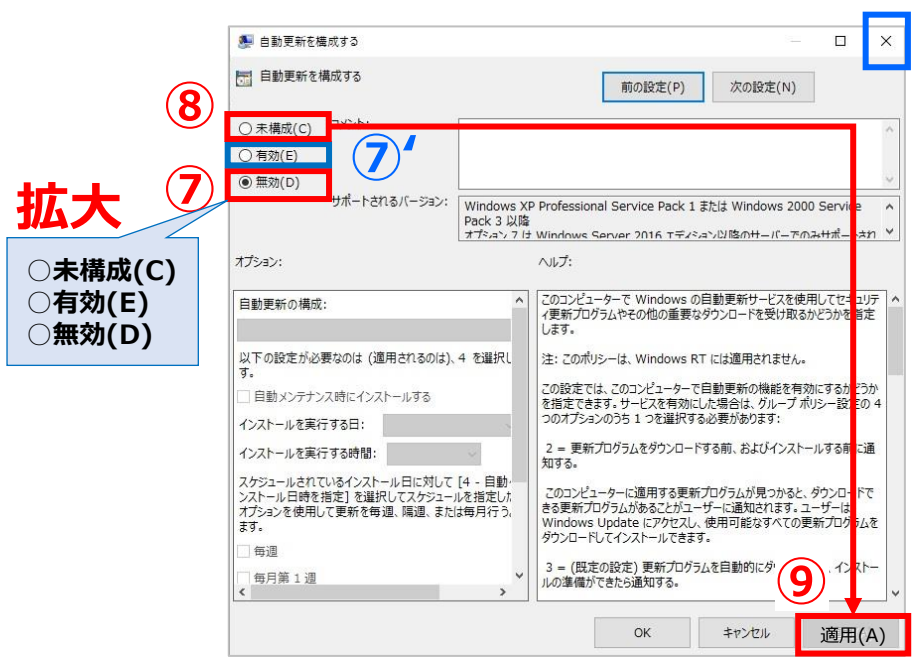
⑥次に表示される設定の中から、**「自動更新を構成する」をダブルクリック**



3．「自動更新を構成する」の設定内容を確認する

⑦「自動更新を構成する」画面で、**「無効」**が選択されているか確認する

⑦′「有効」が選択されている場合は、以降の作業は不要です
（既に自動更新の設定です）
開いている、「自動更新を構成する」「ローカルグループポリシーエディター」画面を右上の「×」をクリックして閉じて下さい。



⑧「無効」が選択されている状態から、**「未構成」を選択（クリック）して未構成とする**

⑨**「適用」**をクリック（画面はそのまま閉じずに次項へ）

Copyright © 2023 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

Windows Update 「自動更新」設定手順

4．「未構成」から「有効」へ変更

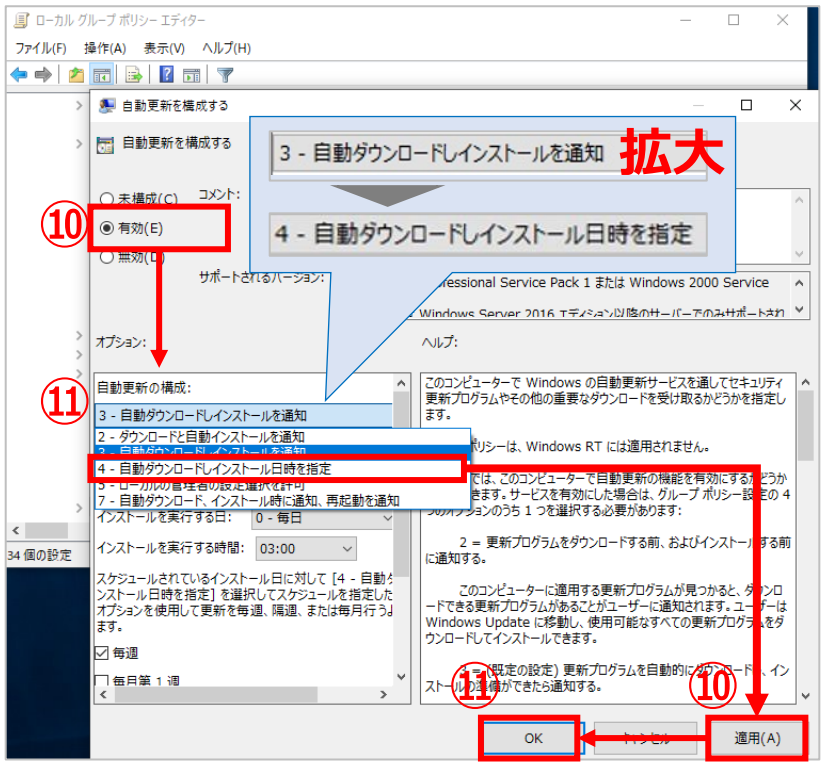
⑩「未構成」が選択されている状態から、**「有効」を選択**

⑪「オプション」の「自動更新の構成」で
「3-自動ダウンロードしインストールを通知」から
「4-自動ダウンロードしインストール日時を指定」に変更

⑫変更後、**「適用」**をクリック

⑬**「OK」**をクリック、全てのウィンドウを閉じる

自動更新の設定は、以上で完了です



【重要】

- アップデートは通常、数十分で完了しますが、**条件によっては数日かかるケースも確認されています**
- オンライン資格確認端末の電源がOFFになっていると更新処理は実施されませんので、**更新処理を行う場合は数日間端末を立ち上げた状態**にしていただき、最新の状態に適用されていることをご確認ください

参考）現在の設定（手動更新または自動更新）の確認方法

1. 「Windows Update」画面の起動

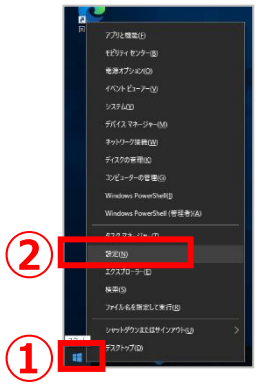
オンライン資格確認端末のデスクトップ画面より

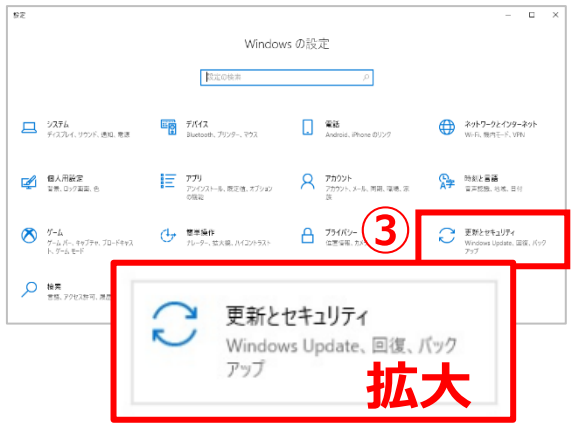
①画面左下の ⊞ マークを**マウスで右クリック**

②**「設定」**を選択

③表示された「Windowsの設定」画面から、
「更新とセキュリティ」を選択

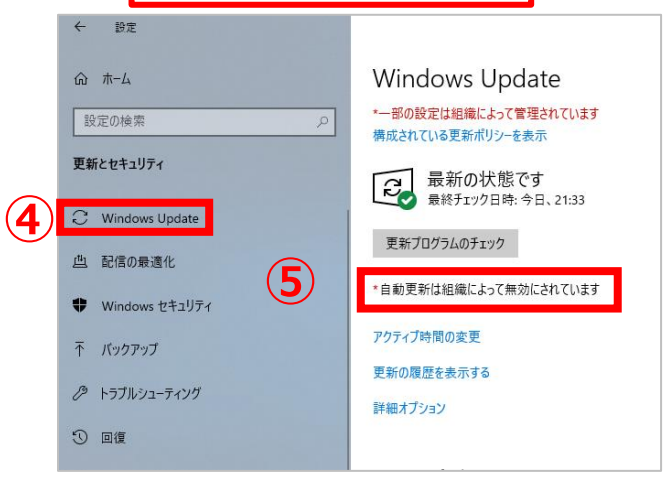
④左側メニューの**「Windows Update」**を選択





2. 更新動作の設定確認方法

⑤に表示される文章が
「自動更新は組織によって無効にされています」
の場合は、**「手動更新設定」**です。
上記が表示されない場合は、**「自動更新」**です。



こちらのサポートサイトでもご案内しております

「NTT東日本 オンライン資格確認スタートパック　サポート情報」

https://business.ntt-east.co.jp/support/online-shikakukakunin/

Copyright © 2023 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

本資料について

■ **本資料では、2023年1月にThinkPad E14 Gen2ご利用のお客様にご案内した、Windows Updateに伴って、オンライン資格端末の動作に時間がかかる事象への対応について再掲いたします**

ポイント

- 対象は **2023年1月以前**にオンライン資格確認を導入いただいた、**ノートPC（ThinkPad E14 Gen2）ご利用中の方です。**
  （本資料は再掲となりますので、既に対応を実施済の場合は、改めての対応は不要です）
- Windows Updateにより本事象は必ず発生することが確認されておりますので、**現在事象が発生している・発生していないに関わらず、必ず実施ください。**

一部の機種（ThinkPad E14 Gen2）をお使いの方へ

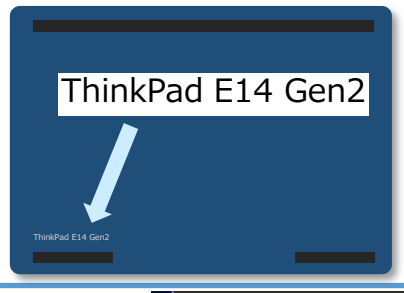
■ 「ThinkPad E14 Gen2」において、Windows Update更新プログラム「KB5021237 ※」が適用された場合、オンライン資格確認端末の動作に時間がかかる事象が確認されております

※ 2022年12月時点の更新プログラムのコードであり、以降の更新で変更となっている場合がございます。

■ レノボ・ジャパン社より、対処手順（ARPオフロード無効化設定）が示されておりますので、**下記手順をご参照のうえ対処ください**

対象となるノートPC（ThinkPad E14 Gen2）の見分け方

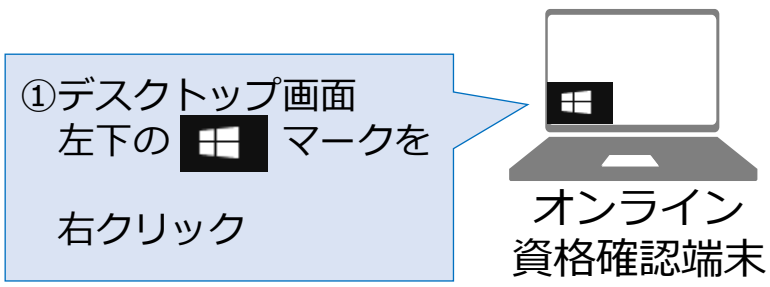
本体裏面、左下部の文字を確認してください。
ThinkPad E14 Gen2 と記載されているものが対象機種です

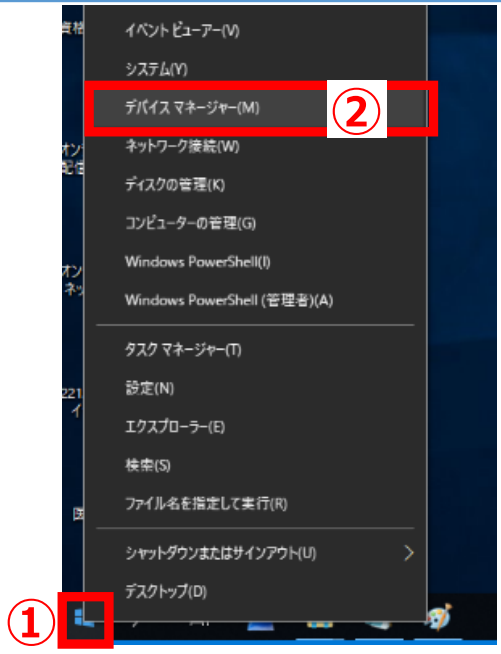


ノートPC本体裏面イメージ

1. デバイスマネージャーを起動

オンライン資格確認端末(ノートPC)のデスクトップ画面より
①画面左下の ⊞ マークを**マウスで右クリック**
②「デバイスマネージャー」を選択





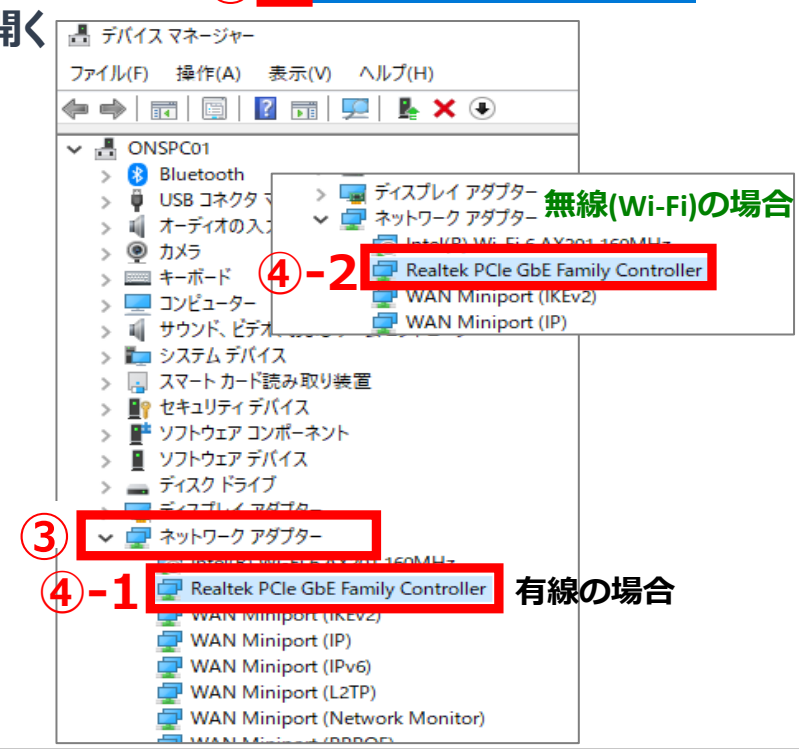
2. ネットワークアダプターより、該当デバイスのプロパティを開く

デバイスマネージャーのウィンドウ起動後、
③「ネットワークアダプター」をダブルクリック
（または先頭の ＞ をクリック）

④-1「有線接続でご利用の場合」
「RealtekPCIe Gbe Familiy Controller」
をダブルクリック

または

④-2「無線(Wi-Fi)接続でご利用の場合」
「Intel(R) Wi-Fi 6 AX201 160MHz」
をダブルクリック



Copyright © 2023 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

再案内　ノートPC（ThinkPad E14 Gen2）の方へ 続き

3. プロパティの詳細設定から「ARPオフロード」を無効化

プロパティ画面を起動後、

⑤「詳細設定」タブを選択

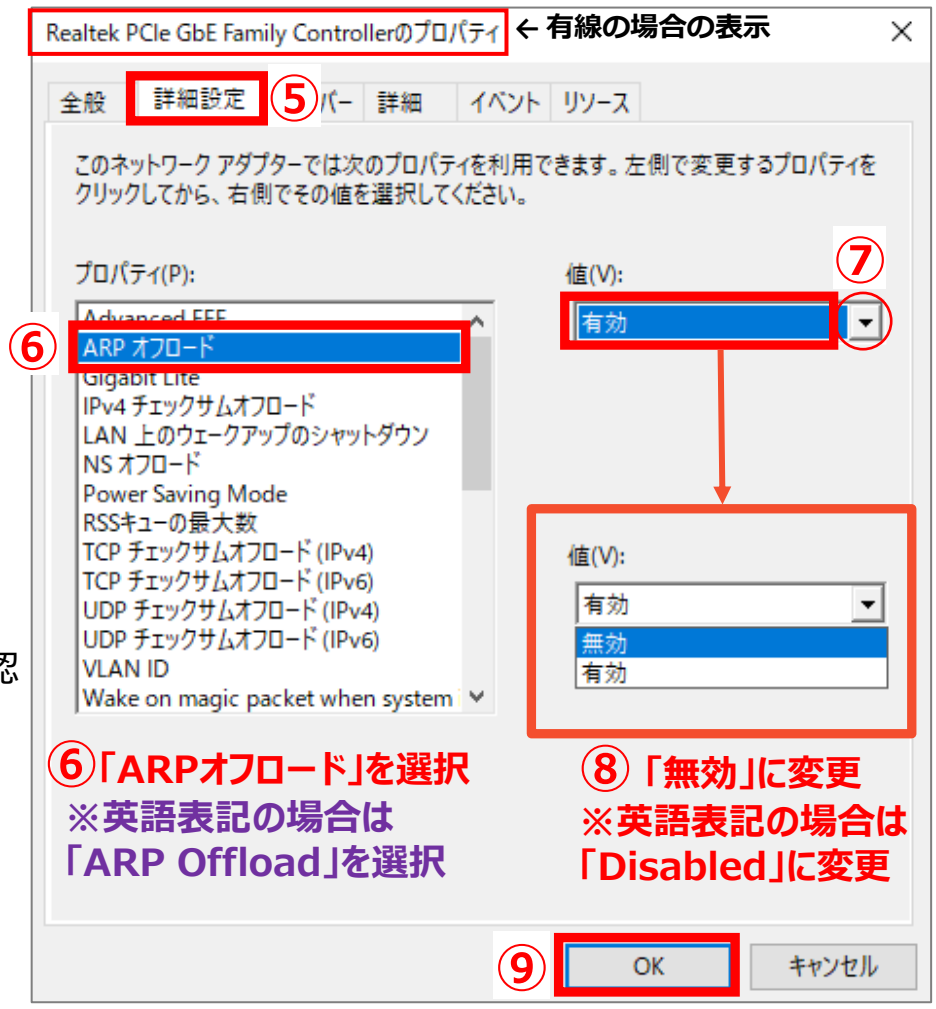
⑥プロパティ(P):の中から「ARPオフロード」を選択

無線(Wi-Fi)の場合：
「WoWLANのARPオフロード」を選択

⑦値(V):の ▼ よりプルダウンを開き

⑧「有効」から「無効」に変更

Intel(R) Wi-Fi 6 AX201 160MHzのプロパティ ←無線(Wi-Fi)の場合の表示



4. 「無効」を確認しPCを再起動

プロパティの詳細設定画面で、値(V):の表示が

⑨無効（英語表記の場合:Disabled）になった事を確認し、「OK」を選択

⑩オンライン資格確認端末（ノートPC）を再起動

デスクトップ画面が表示され、顔認証付きカードリーダーが1～2分以内に立ち上がれば作業完了です

※英語表記の場合
⑥プロパティの中から「ARP Offload」を選択
⑦値(V):の ▼ よりプルダウンを開き
⑧「Enabled」から「Disabled」に変更

こちらのサポートサイトでもご案内しております

「NTT東日本 オンライン資格確認スタートパック　サポート情報」
https://business.ntt-east.co.jp/support/online-shikakukakunin/

Copyright © 2023 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.